

## 私のカルテ

No 312

## 大腸がんについて



津島市民病院  
外科主任 医長  
宇野 雅紀

「がん」と聞くと、「怖い」「不治の病だ」と思われる方はたくさんいらっしゃると思います。確かに進行すると怖い病気です。しかし、早い段階で発見すれば確実に治すことができる病気でもあります。

今回は、がんの中でも比較的身近な、大腸がんの「見つけ方」と「見つけた時の治療」についてお話します。

## 大腸がんは増えている

平成24年に大腸がんが原因で亡くなられた方は、日本全国で4万7千人を超え、20年前と比べて倍近く増えています。男性では肺がん、胃がんに次いで3番目に多く、女性では最も多い疾患です。

がんは大腸の壁の一番内側にある粘膜から発生し、正常の細胞あるいは良性の腺腫(ポリープ)が様々な要因でがん細胞に変化をすることができます。最近はお肉類を多く食べる欧米型の食生活に変化して肥満体型の方が増えてきており、

大腸がんの危険因子とされています。両親や兄弟姉妹が大腸がんになった人がいることも危険因子のひとつです。

## 大腸がんは症状が出る前で見つける

早期の大腸がんは治療をすれば100%近く治りますが、自覚症状はほとんどありません。大きくなって進行がんになると、便に血が混じる、黒っぽい便が出る、便の通り道が狭くなって便秘がちになる、などの症状が出てきます。がんによって腸が完全に詰まってしまった場合(腸閉塞)には、おなかが張って繰り返す吐くようになります。自分で症状に気が付いて検査を受けた時には多くは進行がんとなっているため、症状のないうちに見つけることがとても重要です。

症状がない段階で見つける方法として、大腸がん検診(便潜血検査)は最も簡便な方法です。便潜血陽性と診断された方のうち、およそ3%の人に大腸がんが見つかります。しかし、便潜血検査で見つかる大腸がんは、がんから出血す

るようなある程度大きくなったがんであるため、便潜血検査が陰性であっても「大腸がんではない」とは限りません。人間ドックなどで注腸造影(バリウム)検査や大腸内視鏡検査を受けていただくと、より早期に発見できる可能性があります。

## 大腸がんが見つかったら

大腸がんは、根治のためにはがんをすべて切除する必要があります。切除は、がんの進行の程度に応じて大腸内視鏡による切除か手術を行います。がんをすべて切除することができない、あるいはがんが再発する可能性が高いと考えられる進行したがんに対しては、抗がん剤や放射線治療を併用します。

〈大腸内視鏡による切除〉粘膜内あるいは粘膜よりわずかに深く入った程度の早期のがんが治療の対象です。

〈手術〉がんが大腸の壁の深くまで広がっている場合には、手術による切除が必要です。大腸の近くのリンパ節へ転移

をすることがあり、一緒に切除をします。従来からのおなかを大きく切る方法(開腹術)に加え、最近では数カ所の小さなきずから腹腔内(胃や腸の周りの空間)に細い器具とカメラを挿入して行う腹腔鏡手術が広まってきており、当院でも積極的に取り組んでいます。

## おわりに

いま、みなさんに気になる症状はありませんか? 検査を受けるのがめんどくさい、あるいは自覚症状があっても「がんが見つかるのが怖い」、「仕事が忙しい」などの理由で発見が遅れ、がんと分かった時には手術で根治できないほど進行してしまっていることがよくあります。大腸がんは早期に見つければするほど完治する割合が高くなります。自分のため、大切なご家族のためにも、早く見つけることが重要です。当院では消化器内科と外科が連携を図って診断・治療を行っています。気になる方は、ぜひ一度受診をしてください。

応急手当と救命処置

私たちは、いつ、どこで、突然のけがや病気に襲われるかわかりません。そんなときに、家庭や職場でできる手当のことを応急手当といえます。病院に行くまでに応急手当をすることで、けがや病気の悪化を防ぐことができます。

けがや病気の中でも最も重篤で緊急を要するものは、心臓や呼吸が止まってしまった場合です。急性心筋梗塞(心臓の病気)や脳卒中(脳の病気)などは、何の前触れもなく起こることがあり、心臓と呼吸が突然止まってしまうこともあります。プールで溺れたり、喉にお餅を詰まらせたたり、あるいは、けがで大出血したときも、何もしなければやがては心臓と呼吸が止まってしまうのです。ついさっきまで元気にしていたのに、突然心臓や呼吸が止まってしまう...

こんな人の命を救うために、そばに居合わせた人ができる応急手当のことを救命処置といえます。

**市民の皆さまの役割**  
傷病者の命を救い、社会復帰に導く

こちら消防署 119番  
**第170回**



つきましたか?住宅用火災警報器  
消防本部 救急G  
☎TEL0567(23)0119 ☎0567(28)3341

ために必要となる一連の行いを「救命の連鎖」といいます。

①目の輪は、「心停止の予防」です。心臓が止まってしまうの行動も大切ですが、止めないことに予防することも大切です。

②目の輪は、「心停止の早期認識と通報」です。

③目の輪は、「現場に居合わせた人により行われる心肺蘇生とAEDを使用した電気ショック」です。

④目の輪は、「病院内で医師により行われる処置」です。

この「救命の連鎖」における最初の3つの輪は、現場に居合わせた市民の皆さんによって行われることにより、生存率や社会復帰率の向上が期待されます。

普通救命講習の実施

消防本部では、心肺蘇生法の重要性を理解してもらうため、普通救命講習を年4回実施しています。次回は6月8日です。みなさんの参加をお待ちしています。



中央児童館で遊ぼう!

中央児童館 ☎26-3540

<http://www.nihonhoiku.co.jp/jidokan/tsushimachuo/>

行事名	開催日	時間	対象	受付期間	定員	内容	参加費	持ち物
4月生まれ誕生日会	4月18日(金)	午前11時~11時30分	4月生まれの未就園児親子	4月1日~16日 午前中まで	なし	手形と親子遊び	無料	なし
ハイハイ広場	4月22日(火)	午前10時30分~11時15分	0歳児親子※1	当日受付	なし	身長・体重計測とふれあい遊び	無料	なし
よちよち広場	4月25日(金)	午前10時45分~11時30分	1歳児親子※2	当日受付	なし	親子でふれあい遊びや体操をします	無料	なし
スポーツあそび	4月26日(土)	午後2時~3時	中学生 高校生	当日受付	なし	卓球 (人数により、内容変更あり)	無料	上靴
ベビーマッサージ	4月30日(水)	午前10時30分~11時30分	0歳児親子※3	4月15日(火)~	10組	お母さんのリラックス法とふれあい遊び	材料費500円	バスタオル 水分補給できるもの
オセロ会	5月5日(祝)	午前10時~正午	小学生	4月15日(火)~	低・高学年各16人	低・高学年に分かれて行います	無料	上靴

○開館時間:午前9時30分から午後5時(水曜日午後と木曜日の休館日を除く)○児童館に貴重品を持ってこないようにしましょう。  
○定員のあるイベントの受付は、電話または直接児童館まで(定員になり次第受付終了) ※1 生後4カ月頃~満1歳頃 ※2 満1歳~2歳未満 ※3 生後1カ月健診後~満1歳前

ハッピーパソコンスクールは津島・稲沢にあるあなたの街のパソコン教室。超初心者から仕事に役立つ資格取得まで対応!

ハッピーパソコンスクールの特徴

1. 開校 20 年の経験と実績
2. 1 クラス 7 名までの少人数制
3. 分かりやすいオリジナルテキストを使用
4. 個別授業形式なので、ご自分のペースでご自分の勉強したいことを習えます
5. タブレットや特別講座、カルチャー講座、パソコン以外にも楽しみいろいろ

ご入会キャンペーン実施中!

◆通常 5,000 円 (+税) の入会金が半額の **2,500 円**  
60 歳以上またはお 2 人以上でご入会なら **無料**

◆通常 11,238 円 (+税) (月 8 時間) のコースが **5,000 円** でお試し受講可能

5月末まで



ハッピーパソコンスクール ☎0120-39-6176

津島市唐臼町柳原 3 7 (神島田小学校区コミュニティセンター内)

お気軽にお問い合わせください。

財源確保のため有料広告を掲載しています。広告については市が推奨するものではありません。内容については直接広告主へお問い合わせください。

院長  
コラム

一緒に考えましょう  
健康のこと  
医療のこと

27

病院の理念「地域とつながり安心・信頼の医療を提供します」



津島市民病院には、基本理念があります。時代や環境の変化に合わせて見直しを図っており、この

4月に3代目となる新理念を掲げました。

理念とは、ある物事について、こうあるべきだという根本の考えのことです。病院のあるべき姿、例えるなら「空気の流れ」であると思っております。

当院では、どんな病院になっていきたいかを病院職員みんなで考えてきました。

2000年には、「地域住民に信頼され愛される病院」を掲げました。

2006年には、病院の規模が1.5倍になったことを受け、規模が大きくなくとも地域の皆さんと病院との心が通うことが大切と考え、「心かよつ医療を」といたしました。

今回は、病院の機能が充実してきた中で、地域の皆さまに必要とされ、更に成長していきたくという願いを込めて、

「地域とつながり安心・信頼の医療を提供します」と決めました。今年度から、病院には新たな空気が流れ、意識するしないに関わらず、職員の心や頭を刺激してくれることにより、

理念を掲げること、当院が目指していることを皆さまに示すことができず。私は、当院は、地域の皆さまのために存在していると考えています。

また、高度な医療に偏るのではなく、よくある病気をしっかりと診る病院でありたいと考えています。さらに、海部医療圏の中核病院として、医療の質の向上を図り、医療だけでなく、地域の保健、福祉、介護とも連携し、地域に開かれた病院でありたいと考えています。そんな想いが新理念から伝わっていかうでしょうか。

理念を通して、病院の使命や存在理由が確認され、医療職としての信条、価値観が表明できることは、恵まれた環境にあると地域の皆さまに感謝しています。この理念を実践していくのが、これからの我々の活動であると認識しております。

いわき市からの便り③

当市から福島県いわき市へ派遣中の伊藤主事より新たな便りが届きました。いわき市への派遣任期終了が近づいてきました。この1年間で初めて経験する事が数多くありました。

最も思い出深いのは、震度5弱の地震を体験したこと。これまで、それ

ほど大きな地震を体験したことのない私にとつて非常に恐怖を感じる出来事でした。



塩屋崎灯台から見える津波被災地

9月20日の午前2時頃に大きな音と揺れで飛び起き、地震が収まるのを待ちました。その後、また地震が起こるのではないかと恐怖心で眠ることができず、そのまま翌日の出勤時間となりました。職場に行くこと地震で騒いでいたのは私だけで、同僚達は全く気にしておらず、揺れが収まる前に寝てしまつたという者までいました。東日本大震災も含め余震で何度もそういった規模の地震を経験しているからだと言口を揃えて言っていました。私自身津島市にいたときは震度3程度の地震ですら恐怖心がありました。いわき市では頻繁にこの程度の地震があつたため、すっかり慣れてしまいました。もし津島市で震度5弱の地震が起これば私と同じようにパニックになる方も少なくないだろうと思えます。

2月中旬頃には記録的な大雪を体験しました。いわき市は東北地方の中では雪はほとんど降らず、年間で1回降るか降らないかという津島市と似たような地域です。しかし、今回の大雪では私の住んでいるアパートの前で約30cm

積り、山間部では約60cmも積もり、翌日の出勤のために市役所近くの宿泊施設に泊まつていく職員もいました。私は全く雪が降つたときのことを考えていなかったため、出勤や買い物に行くのとても苦労しましたが、良い経験となりました。

地震や雪等のいわき市に来なければ経験することができなかったこと、地元の方々との交流、いわき市職員や同じ派遣職員の仲間との交流が多くあつた1年間でした。被災地に来て、見て、聞いて、感じることは本当に勉強になります。ぜひ、いわき市はもろろん他の被災地に足を運んでみて、地元の方の話や被災地、復興中の場所等見てください。いろいろなことに気付き、感じる事ができるかもしれません。



塩屋崎灯台

現在災害公営住宅の建築や3年振りとなる塩屋崎灯台の一般開放、漁業の試験操業等復興は加速しています。震災前以上に1日も早く復興できることを心から願っています。



震災後区画整理地に建築中の災害公営住宅